

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和5年11月30日

施設名	文学館	所管課	文化生活スポーツ部文化国際課
-----	-----	-----	----------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県文化財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日									
施設所在地	高知市丸ノ内1-1-20											
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文学に関する書籍、原稿、文献、写真、フィルムその他の資料及び文学者の遺品等(以下「文学資料等」という。)を収集し、保管し、及び展示し、並びに閲覧に供すること。 ・文学資料等の調査研究 ・文学に関する講演会、講習会、映写会、研究会等の教育普及活動 ・企画展示室、ホール及び茶室の提供 ・上記のほか、文学館の設置の目的を達成するために必要な業務 											
施設内容	<p>〈建物〉延べ床面積:2,748㎡ RC造地上2階建 〈土地〉4,266㎡ 〈主要施設〉常設展示室、企画展示室、寺田寅彦記念室、ホール、茶室など 〈開館時間〉午前9時～午後5時 〈休館日〉12月27日～1月1日 〈主な料金〉常設展 一般370円 ※高校生以下、高知県長寿手帳(65歳以上)、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳を所持する者と介護又は介助者1名、高知市長寿手帳を所持する者は無料</p> <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">施設利用料</td> <td style="padding-right: 10px;">企画展示室</td> <td>23,720円(1日)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ホール</td> <td>12,780円(全室/1日)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>茶室</td> <td>3,660円(全室/1日)</td> </tr> </table>			施設利用料	企画展示室	23,720円(1日)		ホール	12,780円(全室/1日)		茶室	3,660円(全室/1日)
施設利用料	企画展示室	23,720円(1日)										
	ホール	12,780円(全室/1日)										
	茶室	3,660円(全室/1日)										
職員体制	常勤職員: 6人 契約職員: 10人 合計: 16人											

※職員数は令和5年4月1日現在

2 収支の状況

単位:千円

		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
収入	県支出金	131,832	124,925	131,796
	事業収入	5,825	5,991	5,470
	その他	10,248	9,460	4,200
	収入計(a)	147,905	140,376	141,466
支出	事業費	141,964	132,307	141,466
	(うち人件費)	(79,372)	(65,923)	(72,002)
	その他	0	0	0
	支出計(b)	141,964	132,307	141,466
収支差額(a)-(b)		5,941	8,069	0

3 利用状況

		令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	前年度比
① 年間利用者数 合計 (単位:人)	常設展	931 人	常設展 1,343 人	+ 412人
	企画展	26,986 人	企画展 23,420 人	- 3,566人
	計	27,917 人	計 24,763 人	- 3,154人
	ホール	2,184 人	ホール 3,159 人	+ 975人
	茶室	572 人	茶室 1,528 人	+ 956人
	合計	30,673 人	合計 29,450 人	- 1,223人
	<利用実績>			

② 利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)
	・ロビーにアンケート箱を常時設置し、利用者アンケートを実施している。 ※回収354件、回収率1.43%
	・利用者アンケートは、展覧会の会期ごとの実態(性別、年齢、来館数、観覧者の住所、交通手段、来館のきっかけ、展示内容の評価等)を集計している。
	○ 利用者意見等を踏まえた対策
	・利用者アンケートの意見等を踏まえ、サービス向上のための改善に努めている。
	(事例1)おしりたんてい展で、前の利用者が謎解きに使うマグネットシートをそのままにしていたので、十分楽しめなかったとの意見があった。→ マグネットシートを使った後は元に戻すよう注意書きを掲示した。
	(事例2)子供連れのお客様から、ベビーカーはどこに置いたらいいかとの意見があった。→ これまでは観覧者の申し出により1階売店や2階受付で預かっていたが、展示室に上がる階段わきにベビーカー置場を設置した。
	(事例3)観光のお客様から、キャリーケースが入るコインロッカーを設置してほしいとの意見があった。→ 様々なサイズの荷物が入るコインロッカーを設置した。
	*この他にも様々な改善に取り組んでいる。
	○ その他
③ その他特記事項	

4 年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	・建物・設備の管理については、事前に修理を行い、観覧者の安全性や快適性を保つ等、適切な管理運営が遂行されたと認められる。
②利用者サービスの維持向上	・来館者アンケートの実施や、定例会等の自己点検により、利用者サービスの維持向上、改善に努めている。 ・各種研修会に積極的に参加するなど、職員の専門性の向上により、展示環境改善へ繋がっている。
③利用実績	・新型コロナウイルス感染拡大のため一定の制約があった中、常設展・企画展の合計入館者数は24,479人で、目標参加者数の23,200人を達成している。 ・教育普及事業参加者は8,354人で、目標参加者数の4,850人を上回っている。
④収支の状況	・ミュージアムショップの商品販売や、展示物等の職員の自作、経費削減を行うなど、工夫を凝らした取組の努力が認められる。
総合評価	<p>・常設展示の計画的充実や、魅力ある企画展の開催、広報媒体の工夫など、日ごろからの地道な取組が評価できる。</p> <p>・子ども向けの企画展では体験展示を実施するなど、より文学を身近に感じてもらえるよう新たな試みに挑戦していることが認められる。</p> <p>・常設展・企画展観覧者数の年間目標である23,200人を達成している。</p> <p>・職員が事業運営や職員活動に対する様々な意見を出し合い、サービス向上のための改善に取り組んでおり、優れた管理運営、事業の遂行がされたと認められる。</p> <p>・県出身の顕彰作家企画展の集客力向上に期待する。</p> <p>A 以上のことから、要求水準を上回る成果があり、優れた管理運営・事業の遂行がされたと認められる。</p>

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

